

☆はじめに☆

朝夕の風の冷たさに秋を感じます。柿、リンゴ、さつまいも、みかんなど、秋の味覚がいっぱい。食欲の秋がやってきました。運動会を終え、子どもたちは心身ともに一段とたくましくなったように感じます。子どもは年齢なりにこのように成長を遂げ、自己をさらに充実させていこうとします。このように自分から伸びていこうとしている時こそ、次の成長に向かって大きく羽ばたいていると言えます。今月は秋の自然にたくさん触れ、さまざまな経験をしながら実りある季節にしたいと思います。園便りでお伝えしたいことは季節柄のことも多くあります。新たに入園されたご家庭には初めての周知となりますが、毎年の周知となることにはご理解くださいませ。

☆子どもたちのようす☆

入園、進級して上半期を終えました。この時期の子どもたちはこんな感じです。

❖ 0, 1歳児

自分なりに動きまわって遊ぶことが大好き。中には大人（保育士）に何か言われたり、手伝ったりされるのがいやで、自分で何でもしたがるなど、盛んに自分の気持ちを出し始めています。まわりのことをいろいろと知り始めている時期です。

❖ 2, 3歳児

一緒にいる友達と行動することが楽しみで、一つの活動に集中することができるようになっていきます。「何でもやってみよう」、「何でも知りたい」と好奇心が旺盛です。年長児のまねをすることも。

❖ 4, 5歳児

友達の中になかなか入れなかったおとなしい子が気の合う仲間を見つけ、自分から「遊ぼう」と誘ったり、今までは友達の後ろにくっついて行動していた子が逆にリードするようになったり、いつも自分が優位でないと落ち着けなかった子が、他の子の意見を受け入れるようになったり・・・さまざまな変化が見られます。自分も主張しながら、他も認め、みんなの中で行動することの大切さを認識してきています。

Footmark Letter 11 November

☆インフルエンザのシーズンです☆

インフルエンザとはインフルエンザウィルスの感染によって起こる急性の熱性疾患です。症状としては、「突然の高熱（38～40度）」、「全身倦怠感、関節痛、筋肉痛などの全身症状」、「咽頭痛、咳、鼻水などの呼吸器症状」などで、時には腹痛、下痢、おう吐などの消化器症状も見られるようです。感染経路は「飛沫による直接感染」、「鼻や咽頭の分泌物に汚染されたものを介しての間接感染」があげられます。また、重い場合は気管支炎や肺炎などを伴うことも。インフルエンザ、風邪の予防のために以下のことをお心掛けください。

■規則正しい生活を

（早寝早起き、疲れたら早目の休養を）

■バランスのとれた栄養を

■出来るだけ人混みを避ける

■外出から帰ったら必ずうがい、手洗いを

■身体を清潔に保ち、毎日入浴を

集団生活をしている子どもたちです。インフルエンザをはじめさまざまな感染症にかかることがあります。発症した際には少しでも症状を軽減させるために予防注射をぜひ受けましょう。嘱託医の中村クリニックさんでは事前予約なし（ただしワクチン在庫の確認はお電話を）で接種（料金：3,500円/1回/大人・子ども共通）可能です。接種時期は今月中旬、下旬くらいを目途に、12歳までは1シーズン2回（初回の2週間後に2回目）の接種が特に有効だそうです。

行事予定



- 5（木）みなっち杯駅伝大会（ミント）
- 7（土）親子遠足（野毛山動物園）
- 9（月）身体測定（0～2歳クラス）
- 10（火）身体測定（3～5歳クラス）
- 13（金）七五三（杉山神社参拝：バニラ・オリーブ）・消防署見学（全）
- 17（火）異年齢交流（お弁当）
- 20（金）避難訓練
- 25（水）お誕生会

☆行事関係の補足☆

★みなっち杯駅伝大会（5日：9：50～）

南区内保育園の年長児が清水ヶ丘公園に集結し、駅伝大会が開かれます。区のマスコットキャラクター「みなっち」も駆けつけてくれます。多数の応援をお待ちします。

★異年齢交流（17日）

いつもとは違う形で異年齢クラスの交流をより深める形で実施します（5歳児クラスと1歳児、4歳児クラスと2歳児が行動を共にする等）。お弁当やお茶等の用意をお願いします。

☆研修参加☆

- 2（月）幼児言語理解（板倉）
- 5（木）保育専門環境構成（木村）
- 13（金）保育専門環境構成2（木村）
- 16（月）子育て支援上級（古賀）
- 18（水）障がい児指導実践（板倉）
- 19（木）ソーシャルワーク理論（中村）
- 20（金）ソーシャルワーク理論（北原）
- 25（水）保育リーダー研修（北原）

